

巻きひげがなく、複色のスイートピー新品種「試交29号」の特性

巻きひげがなく省力性に優れ、花色が紫色の複色の品種です。

背景・目的

- 宮崎県では冬期の豊富な日照条件を生かしたスイートピーの生産が盛んに行われ、その生産量、流通量は全国一となっています。
- 県ではこれまで、葉の先端に巻きひげがないことで、巻きひげを取る作業が不要となる省力性に優れる品種を育成しており、今回新たな花色として紫色の複色の品種を育成しました。

新品種の特徴

- 花色は奇弁が濃赤紫（JHSチャートNo.9209）、翼弁が明紫（JHSチャートNo.8604）の複色花です。
- 葉の先端に巻きひげがなく、複葉がつきます。
- 1花房あたりの着輪数は4～5輪で、春咲き性の品種です。

育成経過

- 2013年春に、複色の品種である「恋式部」に、無巻きひげ品種である「ムジカラベンダー」を交配し、8年をかけて育成した品種です。

表1 「試交29号」と対照品種「恋式部」の主な特性比較

品 種		試交29号	恋式部
花色	旗弁 (JHSチャートNO.)	濃赤紫 (9509)	鮮紫ピンク (9205)
	翼弁 (JHSチャートNO.)	青味紫 (8310)	黄白 (2901)
巻きひげの有無		無	有
一花房当たりの花数		4.2	4.6
開花習性		春咲き性	春咲き性



図1 スイートピー「試交29号」の切り花

新品種の活用方法（又は期待される効果）

- この品種は、県育成品種である「式部」と同様の花色であることから、「式部」の省力化品種として採用されることが期待されます。
- 普及対象地域・戸数 南那珂 5戸

留意点

- 種子冷蔵期間は4週間です。
- 輪数等の切り花品質は栽培中の管理状況によって変わります。